

## 岳岱自然観察教育林巡視

◎10月8日(水曜日)天気(晴)

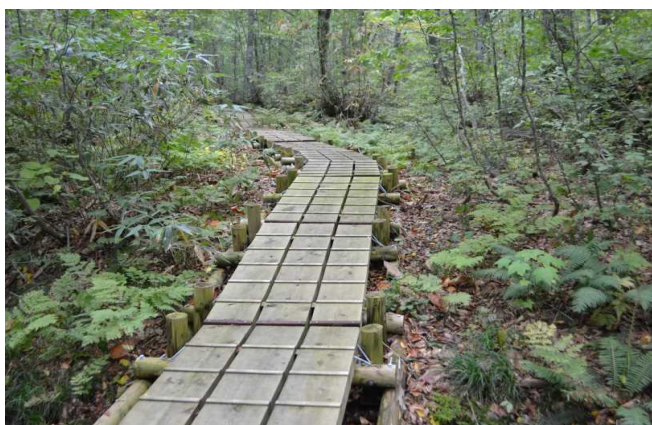
昨年8月の豪雨災害から通行止めとなっていた県道西目屋二ツ井線(以下県道)が10月10日9時から開通し、黒石林道も、岳岱自然観察教育林(以下岳岱)までアクセスが可能となるため、開通前に岳岱内の施設整備を行ってきました。

県道は青森県側に通り抜けが可能となるため、景勝地として知られる釣瓶落峠へのアクセスが可能となります。黒石林道は、岳岱へのアクセスは可能となりますが、岳岱から先は引き続き通行止めとなっているため、田苗代湿原、藤里駒ヶ岳黒石沢登山口へのアクセスはできません。(徒歩なら可能)

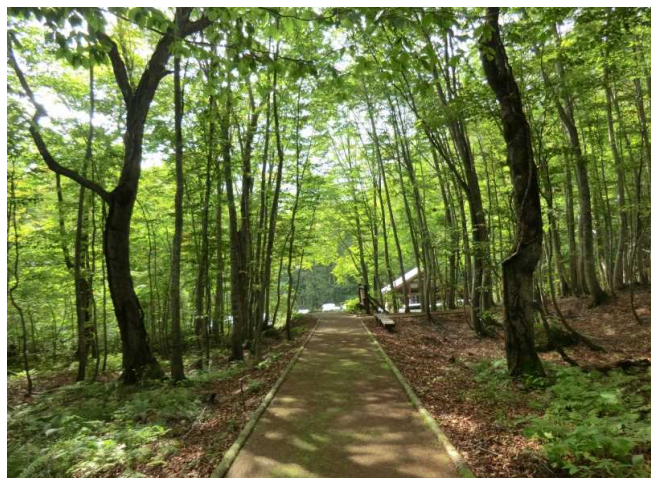
岳岱到着後、遊歩道、木道の点検整備と多目的展示施設の清掃と展示物の設置、小川に掛かる橋の補修等を行いました。

岳岱内のブナ林は色づきにはまだ早く黄緑色をしていました。しかし、岳岱から見られる藤里駒ヶ岳は峰走り(山頂や稜線から麓に向かい紅葉が進む様子)が見られましたので、10月中旬には岳岱一帯が紅葉シーズンを迎えるようです。

現在岳岱には、生息域を拡大してきているニホンジカ(哺乳類)の生息状況を把握するためにセンサーカメラを設置しています。その岳岱内に設置したセンサーカメラでクマが撮影されていますので、岳岱等白神山地を訪れる際にはクマ鈴を必ず携帯して下さい。また、だいぶ気温も下がってきているため防寒対策をきちんとして、安全で快適な散策を楽しんで下さい。



木道上の枝や葉を掃除したので、安心して利用できます。



岳岱内のブナ林は、色づきにはまだ早いようでした。



今回補修した小川に掛かる橋



倒木に生えるサワモダシ